

平成28年度

中津野遺跡

現地説明会



沼地で奇跡的に保存！
「木製農具」(弥生～古墳時代)



命名の起源！
「中津野式土器」(弥生～古墳時代)

野間岳

吹上浜

金峰中

中津野遺跡 (説明会場)

境川



低湿地の大規模開発か？！
「多量の木杭による土壇遺構」(江戸時代)

平成29年2月4日(土)

受付時間 9:30～11:00, 13:00～15:00

※ 小雨決行 (荒天中止), 申込不要

中津野遺跡は、国道270号(宮崎バイパス)改築工事に伴い、県立埋蔵文化財センターが発掘調査を行っています。調査区は東西に900mにもおよび、これまでに旧石器時代から江戸時代までの様々な遺構・遺物が確認されました。県内での発見例が少ない弥生～古墳時代の木製農具など、貴重な遺物の出土も注目されます。

今回の説明会では、実際の発掘風景をご覧いただくとともに、遺跡の概要説明や、これまでに出土した遺物の展示公開を行います。

※「火おこし」・「土器洗い」の体験コーナーもあります

問い合わせ先

- 鹿児島県立埋蔵文化財センター (前日まで)
0995-48-5811
- 中津野遺跡発掘調査事務所 (当日)
0993-76-1150



会場案内図

《会場住所》

南さつま市金峰町中津野

